

学校教育目標 「自分で考え、正しく判断し、最後までやり抜く生徒」の育成を目指す！

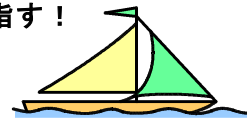
① 求めて学ぶ生徒

② 心を高める生徒

③ たくましい生徒



小値賀物語3 第16話



令和4年9月12日発行

小値賀町立小値賀中学校 校長 池田英二

9月7日(水)5校時 「令和4年度平和集会」



8月9日(火)に予定していた平和集会がコロナ禍のために実施できませんでしたので、9月7日(水)に延期して実施しました。今回の平和集会では、コロナ対策として、各学年の教室をZoomでつないで平和集会実行委員の司会進行のもと、オンラインで実施しました。校長講話では、相田みつをさんの詩「わけ合えば」を紹介しました。【「うばい合えば足らぬ わけ合えばあまる うばい合えばあらい わけ合えばやすらぎ うばい合えばにくしみ わけ合えばよろこび うばい合えば不満 わけ合えば感謝 うばい合えば戦争 わけ合えば平和」】という詩です。「戦争だけでなく、身近な身の回りの問題も、私たち一人ひとりの心のもち方によって防ぐことができ、相手を思いやるやさしい心で他人に接していけば、争いごとやもめごととも起こらなくなるのではないのでしょうか。」ということを考えました。

次に、実行委員から平和についての全校生徒の意識調査結果や戦争中の暮らしについての発表がありました。その後で、平和について思うことや平和のために何ができるかを考え短冊に記入し折鶴を折る活動を全校生徒で行いました。平和集会実行委員会の皆さん、たいへんありがとうございました。

9月8日(月)8:00～「生徒集会」



朝の時間帯に、生徒集会がありました。各委員長から月ごとの取組の反省と次の月の目標と具体策について報告を行うものです。中央委員長の内野七海さん、学芸委員長の横尾華子さん、厚生委員長の境久渡君からの伝達がありました。そのあとで心温まる「特技紹介」がありました。第1号は、1年生の杉山望君の「耳芸」でした。音楽に合わせて、リズムカルに耳を動かす技が見ている者の心を和ませました。第2号は、3年生の木村大和君と江川先生の絶妙なギャグに会場が湧きました。最後は、3年生内野七海さん 井上かずささん 横尾華子さん 1年生神崎菜実さん 小崎愛音さんによる素晴らしいダンスがあり盛り上がりました。次回の「特技紹介」も楽しみにしています。楽しい取組をありがとうございました。

9月9日(金)3・4校時 「小6・中1国語科合同授業」

3・4校時に、小学6年生・中学1年生の国語の合同授業がありました。合同授業の目的は、「小中学校の交流を深め、社会性や個性を伸ばさせるとともに、異学年の子どもと学び、学習の仕方や物の見方、考え方などを広げながら基礎・基本を身につけさせ、次学年へスムーズに移行すること」です。今回は、第3・4回目の合同授業で、



漢文の故事成語(「漁夫の利」「蛇足」等)について学びました。自分たちが選んだ故事成語について、書き下し文をグループで読み、意味を話し合いながら、紙芝居を作成して楽しく学ぶことができました。指導していただいた森先生 中島先生 城下先生 サポートしていただいた小中学校の先生方ありがとうございました。